

平成30年度 第5回例会 参加者アンケート

平成30年12月8日（土）

公益社団法人日本技術士会中部本部

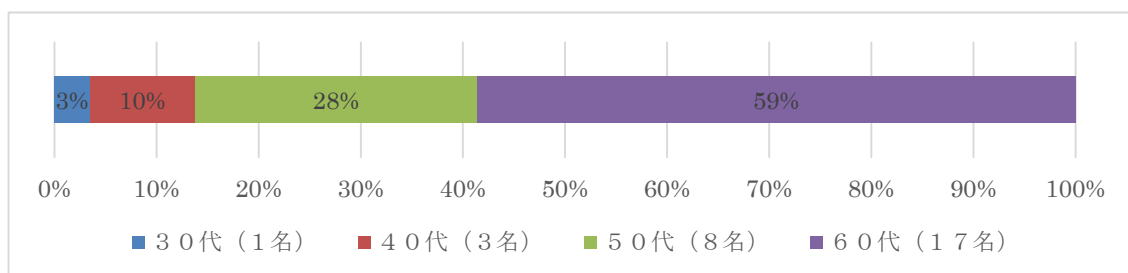
静岡県支部 CPD 委員会

[集計結果]

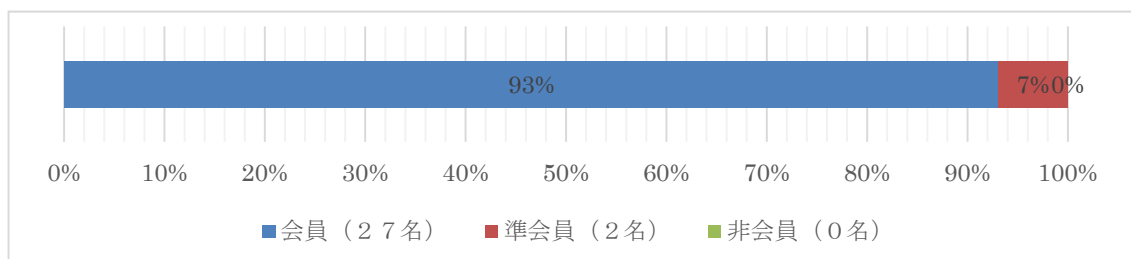
参加者数 : 29名

登録部門	延べ人数(41名：重複回答あり)
建設	14
電気・電子	6
機械	3
上下水道	1
情報工学	2
経営工学	2
応用理学	1
環境	2
金属	0
水産	0
衛生工学	0
農業	2
森林	0
総合技術監理	6
無回答	2
合計	41

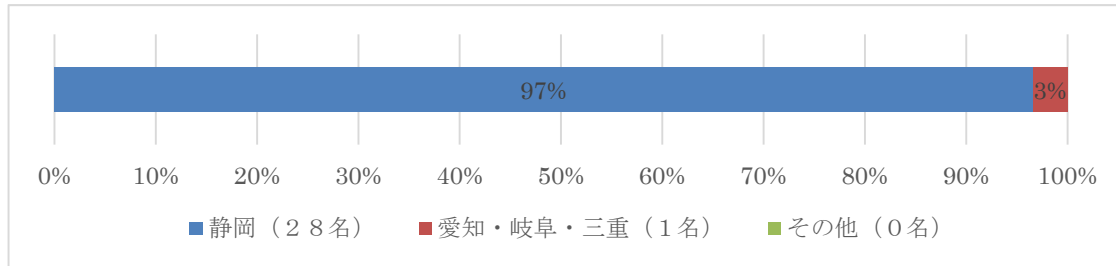
問1. 年齢をお教え願います。



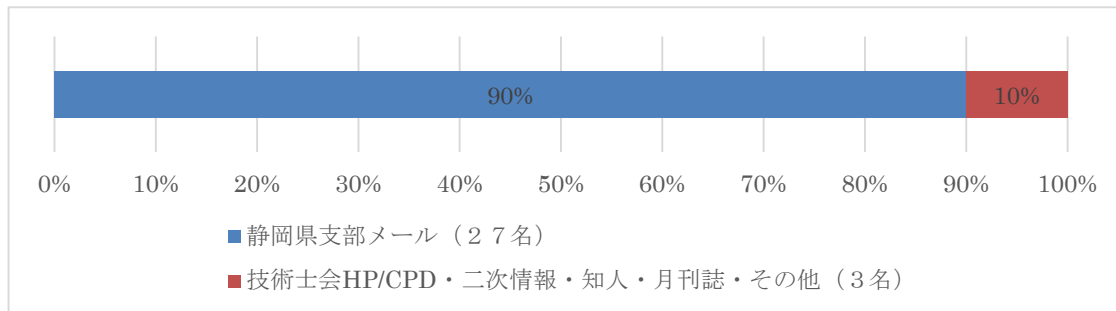
問2. 会員、非会員等についてお教え願います。



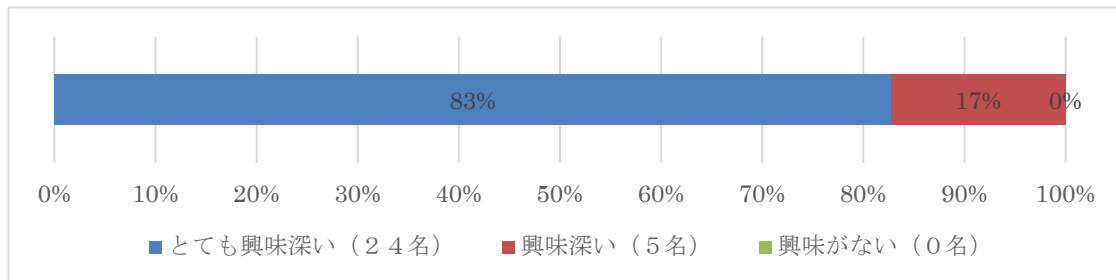
問3. どちらから参加されましたか。



問4. 今回の例会情報は、どのようにして知りましたか。

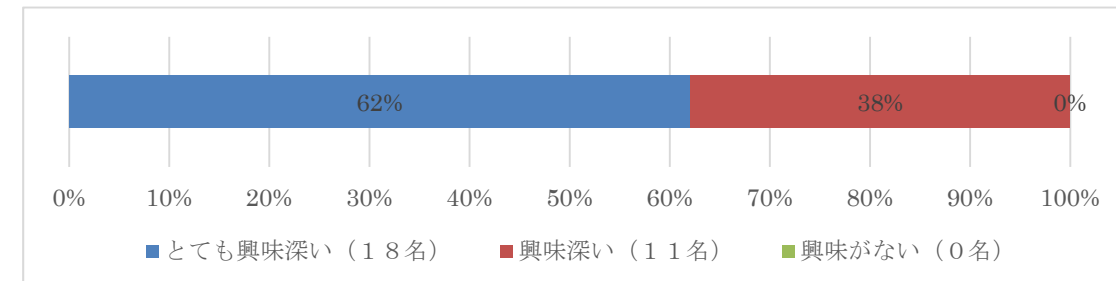


問5. (1) 講演Ⅰ「生物多様性の保存～静岡県の野生生物保護の行方」について、いかがでしたか。



ご意見・ご要望など：別紙①に記載

(2) 講演Ⅱ「天竜川の治水歴史～明治150年・先人に学ぶ」について、いかがでしたか。



ご意見・ご要望など：別紙②に記載

問6. 静岡県支部 CPD 委員会の活動について、今後取り組んでもらいたい講演またはご意見・ご要望などがございましたらご自由にご記入ください。

例)・講演内容・開催日時・場所などについて：別紙③に記載

＜参加者の方々から寄せられたご意見、ご感想、ご要望＞ ―別紙①―

(1) 講演Ⅰ「生物多様性の保存～静岡県の野生生物保護の行方」について

子供の頃取れた昆虫や魚が絶滅危惧と知り、驚きました。
生物保全の活動やその知識が、大変参考になりました。定期的にお聞きしたいと思いました。

生物の多様性を保存するには、里山を保全する手法が役立っていること。人の手が入らないと保全出来ない里海・里川という言葉があること。シカの増加により、森林の生態が変わってきていること。などに驚きました。

生物多様性を保存するために、技術が何を出来るか考える必要があると思いました。

専門分野ではないがとても面白く、この機会に勉強したいと思いました。

絶滅種は、将来的に自然の流れの一つとなるのではないかと思います。

企業の支援によるビオトープが、業績の悪化・倒産などにより支援できなくなった場合に、維持管理できるか不安に思いました。

静岡県内の自然環境の現状を知ることができました。里山の重要性を再認識しました。

講演時間を延長(30分位)して欲しかった。一般人へのPRが必要と思いました。

＜参加者の方々から寄せられたご意見、ご感想、ご要望＞ ―別紙②―

(2) 講演Ⅱ「天竜川の治水歴史～明治150年・先人に学ぶ」について

西派川、東派川の話は大変面白く、また西派川の締切画像等のヘリコプター画像も良かった。

川をコントロールするのは非常に難しく、大変な努力をされていることが良く判りました。
市民が安全に暮らせるため、国土交通省などの方々が必要に感謝します。

治水の歴史上、天竜川は重要な意味を持ち、それをまとめて説明して頂いた事は貴重です。
生きている河川（天竜川）の現状と、その治水の歴史が良く判りました。

堤防を守るよりも、自然の力を上手く利用する話が良かった。

天竜川上流の長野県諏訪地域における治山事業との連携について、聞きたかった。

質問時間が多く採れて良かった。内容はそれほど興味深いものは無かった。

＜参加者の方々から寄せられたご意見、ご感想、ご要望＞ ―別紙③―

（3）静岡県支部 CPD 委員会の活動について、今後取り組んでもらいたい講演または ご意見・ご要望

希望する講演内容：最近の技術動向・問題（サイバー攻撃、ロボット、インダストリー4.0、
EV、企業データ改ざんなど）、航空・宇宙・天文関係、生物から学ぶ技術、日本の製造業
の今後（例：自動車が製造・販売業からライドシェアやリースなどのサービス業へ変化など）

希望する見学会：浜松ホトニクス

東部や西部での講演会開催を検討したらいかがでしょうか。

以上です。

たくさんの貴重なご意見ご要望を寄せていただきました。

本項で頂いた貴重なご意見、ご要望は今後の例会運営の参考とさせていただきます。

ご協力ありがとうございました。